

教育方針（校訓）

「鍛え磨く」

人間は清新はつらつとして希望に燃えている時に、自らを厳しく鍛えることにより、すばらしい人間となる。また、どんなに優れた才能を持っていても、修養を積まなければ、その優れた才能を十分に発揮することはできない。学生が自らの持つ大きな可能性を信じ、可能性の実現に向けて果敢に挑戦することを期待し、「学校は、学生が心身を琢磨する道場である」として、校訓を「鍛え磨く」とする。

教育目標

本校は、教育基本法、保健師助産師看護師法、社会福祉士及び介護福祉士法に基づき、社会福祉活動に生きて働く、専門的知識・技術を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、国家、社会の充実・発展に寄与できる心豊かな専門技術者の育成を目指し、次の具体的目標を掲げる。

- (1) 21世紀の多様な福祉社会に主体的に対応できる想像性豊かな専門知識と技術を習得する。
- (2) まことの心を持ち、全力を尽くす人間性を育成する。
- (3) 地域に根ざし、福祉社会に貢献するたくましい実践力を養成する。
- (4) 人間愛に基づいた職業倫理・日常マナーを育成する。